

## (縫製資材の調達のためのシステム)

GREEN BOX SYSTEM の発想の基になるものは、以下の要点です。

1. 全体を把握し、個別分析する。逆を言えば個別分析は、常に全体把握の一部分である。
2. テーゼ・アンチテーゼ・昇華といったように弁証法の繰り返しで物事を考えていく。
3. 時系列に沿って考え、ファイリングしていく。
4. 重複作業はしない。一つの作業は、全体の作業の代表として行う。つまり、いつ、その他の誰が見てもその人が、その時点で現状を捉えることが出来るようにしておく。(他社作業も自社作業の一部として取り入れる(発注書/専用伝票/専用パッキングリスト))
5. 個から全体へ、全体から個へといったように情報を正確に共有する。
6. 自己チェック及び、対象物の比較検討は、常々作業の中心とする。

以上の考え方をベースにして、委託加工貿易における資材の表計算と貿易実務さらに縫製管理を組み合わせたシステムが、GREEN BOX SYSTEMである。

委託加工貿易で必要とされる重要な数値は、各々の資材数量の全体(CAL-Q表)と1着あたりの資材の着単価(CAL-P表)である。そして、貿易実務を大別する概念は、契約概念と出荷概念とに分けて考えることである。また、これにスケジュール管理も加えなければならない。本来的に言えば、これに縫製管理がからんでくる訳である。

下表は、書類一連の中で上の4つの概念を組み合わせて、時系列に沿って書類を並べたものである。

### 【資材の調達及び送付】

#### 資材を縫製地へ輸出するときの手続き表(時系列から見た書類の一連の流れ)

- ※注・前段階として
1. 取引形態マップ・加工又は組立の明細説明書
  2. 役割分担表・書類及び貨物の送付先一覧
  3. 仕入先/売先の登録
  4. 固定PRICE LISTの登録・資材マスター登録表 等がある。
  5. 資材品質証明書新規登録

1. 製品発注書の入手
  - a. 仕様書(A/B/C)
  - b. 配色名マスターの登録
  - c. 基本配色図の作成
  - d. 資材マップマスターの作成
  - e. マーキング
  - f. 製品発注書
  - g. 製品契約書
2. 各種登録及び置換
  - a. 資材マスター及び基本配色図から仕様書Bに置換
3. マル秘表データへの自動入力
  - a. 仕様書Bからマル秘表への自動入力
  - b. 仕様書Bと資材マップマスターから資材COLORMAP自動作成
  - c. 輸出契約承認チェックポイント項目

4. 資材の契約概念書類作成及び関係先へ役割分担に沿った書類発送
  - a. 契約別スケジュール表
  - b. OFFER SHEET(暫8含む)
  - c. CAL-Q表(数量表)
  - d. 要尺表
  - e. CAL-P表(1着あたりの単価表)/COST CAL-P表
  - f. PROFITQGTTL表(利益計算表)/発注書原本

※その他添付資料

  - ・COLOR MAP
  - ・仕様書A/B/C
  - ・製品発注明細書

5. 出荷概念
 

メーカーからのパッキングリストを基にしてパッキングリスト作成及び DELIVERY DETAIL表を入力

  - a. DELIVERY DETAIL表作成
  - b. INVOICE
  - c. PACKING LIST
  - d. SHIPPING INSTRUCTION
  - e. SHIPPING ADVICE
  - f. 暫8加工・組立輸出貨物確認申告書、附属書
  - g. PROFIT仕入れ/請求 → 伝票発行

6. シッピングアドバイス
  - a. 船積案内表
  - b. 資材問題点処理表
  - c. DELIVERY DETAIL表
  - d. INVOICE
  - e. PACKING LIST
  - f. 船荷証券(あるいはSURRENDER B/L)
  - g. 保険証券

7. 契約概念と出荷概念の比較
 

TOTAL INVOICE表とOFFER SHEETの比較 (DELIVERY DETAIL表で残管理)

8. 銀行ネゴ
  - a. APPLICATION FOR NEGOTIATION
  - b. DRAFT
  - c. INVOICE
  - d. PACKING LIST
  - e. その他必要書類

資材マスターとは  
配色名マスターとは  
基本配色図とは  
資材マップマスターとは

仕様書(A/B/C)とは  
マル秘表とは  
契約/出荷概念とは  
COLORMAPとは  
OFFER SHEETとは  
CAL-Q表とは  
要尺表とは  
CAL-P表とは  
PROFITQGTTL表(利益計算表)とは  
発注書原本とは  
暫8とは  
附属書とは  
PROFIT仕入れ/請求とは  
DELIVERY DETAIL表とは  
TOTAL INVOICE表とは

(为缝制辅料调达的系统)

GREEN BOX 系统的构想基础主要在以下几点。

1. 把握全体，个别分析。换句话说个别分析即是把握全体的一部分。
2. 以正论，反论，升华的观点辩证地反复考虑事物。
3. 沿时间轴考虑，整理文件和思路。
4. 不重复工作。每项工作都作为全体的代表来完成。力图使无论何时何人都能根据工作状况把握当时全体工作的现状。(委托其他公司做好的业务也直接引进到自己公司业务的一部分(订单/专用传票/专用箱单))
5. 按从个体到全体，再从全体到个体的程序正确地共有信息。
6. 时常以自我检测及对象物品的比较分析为工作的中心。

基于以上的思维方式，将委托加工贸易中的**材料表计算**和**贸易实务**，以及**缝制管理**综合为一体的操作环境，即是**GREEN BOX 系统**。

委托加工贸易中需要的各数值用**CAL-Q表**(表示各种材料全体数量)和**CAL-P表**(表示一件成品所需材料单价)表示。此外，贸易实务可大致分为**合同概念**及**出货概念**。以此为基础，同时必须注意业务日程的管理从本质上说，生产管理也是不可缺的一部分，但在此处先不予以考虑。

下表是在一系列文件中将上述四个概念加以组合，按时间顺序排列的。参考时注意各文件的流程。

